

令和8年度 北郷地区市長と語る会 議事要旨

■日時 令和8年5月14日（木）午後7時00分～午後8時10分
■場所 北郷まちづくり会館
■出席者 21名

1. 市政報告会

2. 意見交換会

1) 勝山北部中学校の閉校式について、大雨災害対策について

質問 意見	<p>・ 来年、北部中学校が閉校になるが、閉校式には地元の人は呼ばれるのか。</p> <p>・ 昨年、一昨年の夏に大雨があり、川の氾濫があった。北郷地区でも川が氾濫し、被害を受けたところがある。もし岩屋川が氾濫すると、地形的にしばらく水が引かず、伊知地区の半分と坂東島地区は水没してしまうのではないかと心配している。</p>
市長	<p>・ 令和9年3月末に3校の中学校が閉校するが、卒業式とは別に閉校式を予定している。時期や内容は今後教育委員会で検討・調整していくが、地元の方も見れるような形はしっかりと考えて、今回いただいたご意見として前向きに考える。</p> <p>・ 大雨災害は全国的にも起こっている。北郷町では川の氾濫やがけ崩れなどがあった。市としては北郷町に限らず、市内全域で災害に対する対応を県と話しながら進めている。ご心配されている水が引かないのではという地形のことも研究しながら、川が溢れないように、しっかりと対応していきたい。対応については今後考えさせていただく。</p>

2) フルデマンドバスの運行と新中学校へ通う子どもの送迎の対応について

質問	<p>フルデマンドバスは北郷地区でも行っているが、孫が北部中学校へ行きたい時に断られるケースがある。祖父母がいる家庭は対応できるが、新中学校になって、バスを利用できないということになると困るので、バスの便を増設するなど考えているか。</p>
市長	<p>現在は、北郷、荒土、野向地区でフルデマンドバス2台で運行しており、令和9年度からは市内全域で5台のフルデマンドバスを運行予定である。AIを活用した運行ルートを決めるシステムも導入する予定で、効率よくバスをまわせるようにしたい。中学校に関しては、基本的にはスクールバスを朝と夕方にそれぞれ予定している。子どもの送迎についてはスクールバスでしっかり対応したい。</p>

3) 中学校閉校後の跡地活用について

質問 意見	<p>令和9年度から中学校が1校になり、3校は閉校となるが、跡地の活用方法はどのように考えているのか。個人的な要望としては、私はモルックをやっているのですが、体育館で全天候でモルックができる施設が出来ると良い。モルックの拠点施設となると良い。また、宿泊施設不足の課題もあったが、校舎を宿泊施設に改修するという案はあるか。</p>
市長	<p>中学校の跡地活用案はしっかりとあるわけではない。それは、現在子どもたちが日々使用している最中に、取り壊しや改修について進めるとどうかと思う意見もある。現在は内部での検討に留めている。3中学校の敷地については、ほぼ借地であるので、活用するにもまずは市の所有とするために、地権者に対し買取を進めているところ。全ての施設を公共施設として残すことは考えていない。ご提案のあった屋内の運動場については、モルックに限らないが、そういったことをできるような場所は作りたいと考えている。</p>

4) 野向小学校の対応について

質問	野向小学校の今後の方針について、他の小学校へ入学することを認めると、他の地区の子どもや保護者も同じように希望する人が出てくると思う。なぜ野向だけ認めるのか。実際に居住地外の学校に通う子がいたが、子供会でもめていたようである。
市長	小学校のあり方は、学校区ごとの考え方を重視したいと思っている。野向については、全校生徒が15人で、野向小学校に行かなければならないのであれば野向町に住みたくないという人もいた。そういった声があったので、野向地区では区長会やPTA、まちづくり団体が協議を行い、今回の意向となった。他の地区から出てきた場合は、同じように検討する。個人的見解では小学校も統合すべきではないかと思う。しかし、中学校再編時の反応を思い返すと、今行政が主導するには熟度が足りないと思う。ただそれでは、小規模数の学校は崩壊するので、学校区ごとの要望により認めることになった。少なくとも区長会とPTAと一緒に検討しないと先に進めないスキームになっている。しかし、地区に任せるとのこと自体、再検討しないといけない時期になっているとは思っている。子どもの教育やクラス環境をどう考えるのか、ということを一に考えながら対応していくことになると思う。

5) 市役所の窓口業務について

意見	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所の窓口業務について、区長をしていると助成金の申請書や報告書などを担当窓口を持っていくという仕事があるが、仕事をしていると平日に持っていけないことが多い。DXを駆使して簡略化できるようにしていただきたい。 ・父が亡くなった時に手続きをしたが、市民課や上下水道課、すこやかなど、窓口が一つずつ違って煩雑であったので、死亡した時の手続きを行う窓口を一本化していただけると助かる。
市長	・ご迷惑をおかけしている。申請にも様々な手続きがあり、簡易的な申請については、オンライン申請やまちづくり会館を経由することなどを検討したい。
総務課長	死亡時の手続きは、市民課で関係書類を一括してお渡しをしている。届出は担当課になるが、市民課に担当者を呼んでやり取りをすることもしているので、窓口でお申し出いただきたい。
市長	すこやかとはオンラインでつないでやり取りをすることもしている。どこまで実質的にできているのか把握して、研究をしながらやっていきたい。

6) 猿の駆除について

質問	私は猟友会に入っているが、熊対策は良いが猿の被害もある。猿の駆除に対して、国は銃で撃ってはいけないと言っているが、何かできることはあるか。
市長	地域性もあると思うが、猿の駆除は嶺南では実績があるが、嶺北では駆除をしていない。
未来創造課長	猿については、県と統一して駆除方法を検討しているところ。県の指導としては、その都度駆除するのではなく、まとめて駆除しないとますます増えるという話もあった。ただ以前と変わってきている状況もあるようなので、農林課と一緒に研究して進めていきたい。